

平成22年度第7回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨

日時：平成22年11月16日（火） 16:00～17:00
場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター
出席者：6名 田名勉（友声会：患者）、玉城徳正（患者遺族）、
金城尚美（沖縄県立中部病院）、樋口美智子（那覇市立病院）、
増田昌人（琉球大学医学部附属病院）
西田悠希子（琉球大学医学部附属病院）
欠席者：3名 崎浜海里（マインドケアおきなわ）、
山川宗貞、（沖縄県医務課）、仲村実和子（北部地区医師会病院）、
陪席者：2名 儀間多美子（沖縄タイムス）、城間駒生（琉球大学医学部附属病院）

協議に先立ち、平成22年度第6回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨が承認された。

【報告事項】

1. がん患者ゆんたく会について（10月）

資料2-3、2-4に基づき、10月に各拠点病院にて開催された患者サロン及び沖縄がん患者ゆんたく会の報告書について確認が行われた。

2. がん相談件数

資料3に基づき、樋口部会長より10月のがん相談件数について報告があった。

10月（院外相談件数）

北部地区医師会病院	未報告
沖縄県立中部病院	未報告
那覇市立病院	院外件数未報告
琉大病院	13件

3. 第2回患者必携渡邊班会議報告書

資料4に基づき、西田委員より渡邊班会議での今後の患者必携の方針について説明があった。主な内容として、患者必携はこれまでがんと診断された患者さんへ無償で配布される予定だったが、無償ではなく1月より有償で全国の書店にて販売を予定していることが明らかとなった。大幅な変更があったため、各拠点病院でもその後の対応について事前に周知を図る必要があるとの報告があった。

4. 沖縄県内の医療機関における診療体制のアンケート調査依頼について

資料5に基づき、医療機関情報調査については、がん医療をおこなっている医療機関（診療所を含む）を対象に行なうことや、がん診療連携協議会の審議事項に取上げ、沖縄県、沖縄県医師会へ協力依頼を呼び掛けることが全会一致で承認された。

【協議事項】

1. 新部会委員の選出について

増田委員より、新たに医療者の立場として相談支援部会委員を追加してはどうかとの意見が挙がり、拠点病院以外の医療機関より推薦人がいないかどうか、検討することとなった。

2. 患者必携「地域の療養情報」改訂版製作における業務分担と今後の方針（配布方法等）
医療機関への普及について

資料6に基づき、地域の療養情報（改訂版）製作における業務分担が行われ以下のように承認された。尚、製作期限については、編集・印刷作業を含め2月末までとする。

f P4～5・・・組織図 がん政策部会の追加と各部会の事業内容の確認

担当者：琉大病院

P6・・・支援病院（北部地区医師会、八重山病院、宮古病院）の説明について

担当者：沖縄県

7・・・支援病院も地図に追加

担当者：沖縄県 琉大病院

8・・・放射線治療の記載について、

担当者：琉大病院（放射線科 戸板先生に依頼）

9・・・セカンドオピニオンの受信方法についての説明文 目安となる金額の説明
（相談支援センターとは？の説明文の追加）

担当者：中部病院

10・・・北部地区医師会の連絡先削除と支援病院相談室の連絡先掲載について

担当者：沖縄県、琉大病院

11・・・**経済的負担と支援について がんになったら手にとるガイド参照（P64～105）**

担当者：沖縄県、県立中部病院、那覇市立病院

治療や通院、療養生活に必要なお金の負担の事も、心配の一つです。医療費の負担を軽くする仕組み、公的な助成や支援制度について説明します。

◇ **医療費や生活費など経済的なことが心配**

■ **医療費の費用負担を軽くする制度**

- ① 高額療養費制度
- ② 小児慢性特定疾患医療費助成制度
- ③ 重度障害者（児）医療費助成制度

■ **介護費用と合わせて経済的負担を減らす制度**
院

- ④ 高額医療・高額介護合算制度
- ⑤ 医療費控除
- ⑥ 傷病手当金

①～⑥担当 中部病

■ 経済的負担を減らす制度（収入が少ない場合の医療費などの助成）

- ⑦ ひとり親家庭等医療費助成
- ⑧ 限度額適応・標準負担額減額認定
- ⑨ 生活保護
- 医療費や生活資金等を
- ⑩ 生活福祉資金貸付制度
- 年金等からの支給
- ⑪ 障害年金（基礎年金・障害厚生年金・障害共済年金）
- ⑫ 障害手当金（厚生年金）、障害一時金（共済年金）
- ⑬ 高額介護・高額介護予防サービス費
- ⑭ 身体障害者手帳
- ⑮ 日常生活・在宅療養を支える機器の貸し出しについての相談

⑦～⑮担当 那覇市立

P26～28・・・医療ソーシャルワーカー設置病院一覧

担当者：那覇市立病院

P29～35・・・在宅療養支援診療所

担当者：沖縄県

P36～41・・・介護保険サービスについて

担当者：中部病院

P43・・・ファミリーサポートセンターについて

担当者：那覇市立病院

P44・・・ファミリーハウス

担当者：那覇市立病院

P45・・・緩和ケアについて（緩和ケアについての説明文を追加する：患者必携 P152 参照）

担当者：中部病院

新たに追加する項目

① 訪問看護ステーション

担当者：中部病院

② 福祉介護タクシー

担当者：琉大病院

③ 沖縄国際民間救急サービス

担当者：琉大病院

④ 心のケア

担当者：那覇市立病院

⑤ 患者会リスト（沖縄県がん患者連合会、その他患者会）

担当者：田名さん 玉城さん 崎浜さん

（12月9日役員会にて話合）

⑥ 患者必携サポートセンター窓口

担当者：琉大病院

⑦ 沖縄県がん診療連携支援病院の説明文

担当者：沖縄県

内容については、沖縄がん患者ゆんたく会患者会の方にも意見聴衆し、反映させていくことが承認された。また、上記に関しては、次回の部会までに、がんセンター西田、城間まで情報提供することとする。

3. 次回の部会日程

12月14日（火）15時～ がんセンターにて開催されることが承認された。